品川区特別職報酬等審議会運営要綱

制定 令和6年9月1日区長決定 要綱第296号

(目的)

第1条 この要綱は、品川区特別職報酬等審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(公開の原則)

第2条 審議会は、原則公開とする。ただし、品川区特別職報酬等審議会会長（以下「会長」という。）が、個人の秘密を保つため必要があると認めるとき、または審議会の公正が害されるおそれがあるとき、その他公益上必要があると認めるときは、この限りではない。

(傍聴人)

第3条 審議会を傍聴しようとする者は、品川区特別職報酬等審議会傍聴届出書（第1号様式）を会長に提出し、品川区特別職報酬等審議会傍聴券（第2号様式。以下「傍聴券」という。）の交付を受け、これを所持しなければならない。

2 傍聴券は、審議会当日先着順に一人につき一枚交付する。

3 傍聴券の交付を受けたものは、傍聴券に住所および氏名を記入しなければならない。

4 傍聴券の交付を受けたものは、審議会を開催する会場に入場しようとするときは、傍聴券を係員に提示しなければならない。

(傍聴人の定員)

第4条 傍聴人の定員は、10人とする。ただし、審議会の運営上、会長が必要と認める場合は、この限りでない。

(傍聴できない者)

第5条 次の各号のいずれかに該当する者は、審議会を開催する会場に入ることができない。

(1) 銃器その他人に危害を加えるおそれのあるものを携帯している者

(2) はり紙、ビラ、プラカード、旗、のぼり、垂れ幕の類を携帯している者

(3) はち巻、腕章、たすき、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、または、携帯している者

(4) ラジオ、拡声器、無線機、マイク、録音機、写真機、撮影機の類を携帯している者（第7条の規定により、会長の許可を得た者を除く。）

(5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者

(6) 酒気を帯びていると認められる者

(7) その他議事を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

(傍聴人の守るべき事項)

第6条 傍聴人は、傍聴するときは静粛を旨とし、かつ、次に掲げる事項を守らなけ

ればならない。

- (1) 審議会の審議における言動に対して拍手その他の方法により可否を表明しないこと。
- (2) 騒ぎ立てないこと。
- (3) 飲食、喫煙、または談笑しないこと。
- (4) みだりに席を離れないこと。
- (5) 携帯電話、スマートフォン等は、あらかじめ音が出ないように設定すること。
- (6) その他審議会の秩序を乱し、または議事の妨害となるような行為をしないこと。

(撮影、録音等の許可)

第7条 傍聴人は、会場において撮影または録音等を行おうとするときは、あらかじめ会長の許可を得なければならない。

(違反者に対する処置)

第8条 傍聴人が前2条に規定する事項に違反したときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、当該傍聴人を退場させることができる。

(会議録)

第9条 審議会の会議録は、審議会終了後、区ホームページに掲載し公開する。ただし、発言者の氏名は公開せず、第2条ただし書きに規定する場合にあっては、当該会議録の一部または全部を公開しないことができる。

(資料)

第10条 審議会において配付した資料については、区ホームページに掲載し公開する。ただし、第2条ただし書きに規定する場合にあっては、当該資料の一部または全部を公開しないことができる。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が決定する。

附 則

この要綱は、令和6年9月1日から施行する。

第1号様式（第3条関係）

年 月 日

品川区特別職報酬等審議会傍聴届出書

品川区特別職報酬等審議会 会長あて

年 月 日開催の第 回品川区特別職報酬等審議会の傍聴を
届け出ます。

住所	
氏名	

No. _____

第2号様式（第3条関係）

（表）

No. _____
年 月 日開催
品川区特別職報酬等審議会
傍 聴 券
（開催場所 _____）

（裏）

品川区特別職報酬等審議会運営要綱（抜粋）
（傍聴人の守るべき事項）
第6条 傍聴人は、傍聴するときは静粛を旨とし、かつ、次に掲げる事項を守らなければならない。
（1） 審議会の審議における言動に対して拍手その他の方法により可否を表明しないこと。
（2） 騒ぎ立てないこと。
（3） 飲食、喫煙、または談笑しないこと。
（4） みだりに席を離れないこと。
（5） 携帯電話、スマートフォン等は、あらかじめ音が出ないように設定すること。
（6） その他審議会の秩序を乱し、または議事の妨害となるような行為をしないこと。
（撮影、録音等の許可）
第7条 傍聴人は、会場において撮影または録音等を行おうとするときは、あらかじめ会長の許可を得なければならない。
※この傍聴券は当日限り有効です。